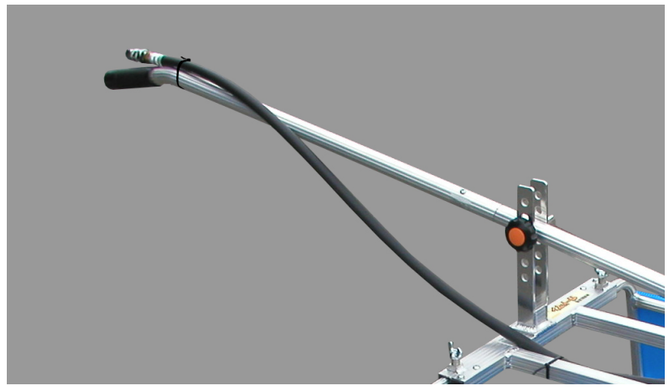
## 4-3　動力噴霧機との接続方法

（１）接続ホース[1-5]に、動噴からの吐出ホースを確実に取り付けてください。
（２）接続後、接続ホース[1-5]が噴霧の妨げにならないように、結束バンド[6]を用いて、接続ホース[1-5]とハンドル部分を縛り付けてください。（写真④）



写真④

## 5.使用方法

### 5-1 作業の前に

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | ・作業前に、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。 |

### 5-2 作業中

| | |
|---|---|
| 重要 | ・移動する際は、一箇所に大きな負担が掛からないよう、必ず両手で本体を持ち上げて移動を行ってください。 |

・畝間除草器の、(d)サイドカバー幅を畝間に合わせて調節し、（写真⑤⑥）動力噴霧機で噴霧を行いつつ、本体を滑らすようにして、後退しながら作業を行ってください。（写真⑦）

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | ・後退しながらの作業となりますので、後方に十分注意して作業を行ってください。 |

写真⑤

写真⑥

写真⑦

### 5-3 作業後と保管

| | |
|---|---|
| 重要 | ・ご使用後は、濡れぞうきん等できれいにふき取ってください。汚れが激しいときは、水洗いをした後、乾いた布でよく拭いてください。<br>・保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。 |

| | |
|---|---|
| ⚠注意 | ・雨や直射日光が当たらず、風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。高温多湿は、腐食の原因となります。 |



# 畝間除草器

# ガードマン　DG-900

## 【取扱説明書】

この度は、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書には、安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ず良くお読みになり、正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記載した⚠の表示のある注意事項は、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。
良くお読みになり、必ずお守りください。

⚠警告・・・その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があります。

⚠注意・・・その警告文に従わなかった場合、けがを負う危険性があります。

尚、製品の故障や損傷につながる使い方に関する注意事項については取扱説明書に 重要 の表示を用いています。

## －目　次－


1. 安全のために必ずお守りください
　1-1 全般
　1-2 作業の前に
　1-3 作業後と保管
2. 製品構成及び各部名称
3. 仕様
4. 組立方法
　4-1 サイドカバーの組付方法
　4-2 ハンドルの組付方法
　4-3 動力噴霧機との接続方法
5. 使用方法
　5-1 作業の前に
　5-2 作業中
　5-3 作業後と保管



HARAX
ハラックス株式会社
本　　社　群馬県渋川市渋川990-1
〒377-0008　☎0279－23－5828
FAX 0279－23－2669

# ⚠ 1.安全のために必ずお守りください

## 1-1 全　般

**重要**
- 本製品は、動力噴霧機専用畝間除草器です。動力噴霧機以外のもので噴霧しないでください。
- 変形したアルミ部品は、曲げ直すと著しく強度が低下します。衝撃荷重を加えないよう、丁寧に取り扱ってください。

**⚠ 警告**
- アルミ合金は電気を通します。感電事故にご注意ください。

**⚠ 注意**
- この製品を他人に貸与または、譲渡する場合は、必ず取扱説明書を添付し、良く読んでから使用するように指導してください。
- 安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。
- 防除作業及び、噴霧機等に関する注意事項については、動力噴霧機に付属されている取扱説明書をご覧ください。

## 1-2 作業の前に

**⚠ 注意**
- 作業前に、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。

## 1-3 作業後と保管

**重要**
- ご使用後は、濡れぞうきん等できれいにふき取ってください。汚れが激しいときは、水洗いをした後、乾いた布でよく拭いてください。
- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。

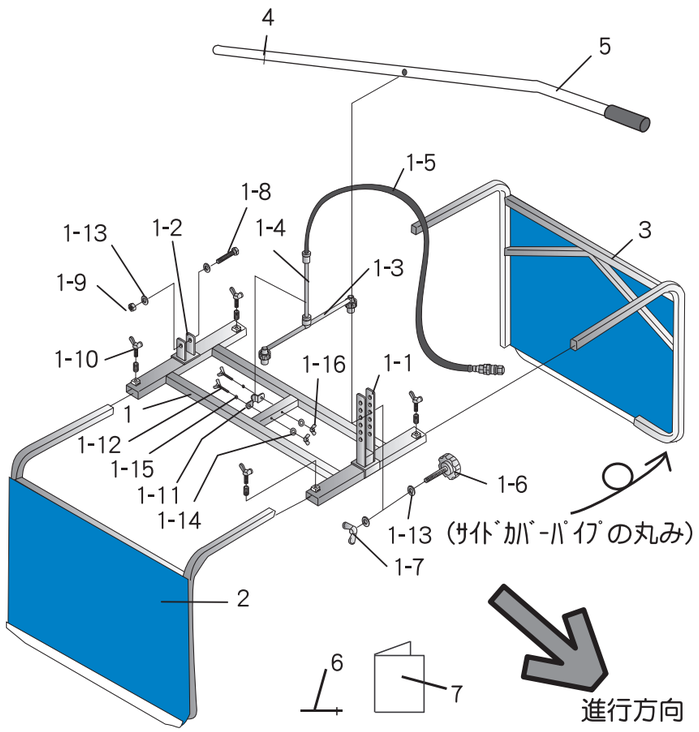
**⚠ 注意**
- 雨や直射日光が当たらず、風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。高温多湿は、腐食の原因となります。

# 2.製品構成及び各部名称

- 最初に、梱包部品が全てそろっているかどうか、輸送中の事故で破損している部品がないかを確認してください。もしも、欠品または、破損などがありましたら、製品名、型式と共にお買上げの販売店にお知らせください。

| 番号 | 部　品　名 | 数量 |
|---|---|---|
| 1 | 畝間除草器本体 | 1 |
| 1-1 | ハンドル固定金具(前) | - |
| 1-2 | ハンドル固定金具(後) | - |
| 1-3 | ｶﾞｰﾄﾞﾏﾝ用ｽｰﾊﾟｰ25人力2頭口 | 1 |
| 1-4 | 噴口高さ調節用噴管 8-250 | 1 |
| 1-5 | 接続ホース(ワンタッチジョイント付1000mm) | 1 |
| 1-6 | プラボルト　M８ | 1 |
| 1-7 | 蝶ナット　　M８ | 1 |
| 1-8 | 六角ボルト　M８ | 1 |
| 1-9 | 緩み止めナット　M８ | 1 |
| 1-10 | 蝶ボルトスプリング付 | 4 |
| 1-11 | 噴管バンド | 1 |
| 1-12 | 蝶ボルト　M６ | 2 |
| 1-13 | 平座金　８ | 4 |
| 1-14 | 平座金　６(大) | 2 |
| 1-15 | 平座金　６(小) | 2 |
| 1-16 | 蝶ナット　M６ | 2 |
| 2 | サイドカバー(左) | 1 |
| 3 | サイドカバー(右) | 1 |
| 4 | ハンドル(先) | 1 |
| 5 | ハンドル(握り付) | 1 |
| 6 | 結束バンド | 1 |
| 7 | 取扱説明書(本書) | 1 |

※1-1～1-16は、畝間除草器本体に組み付いています。

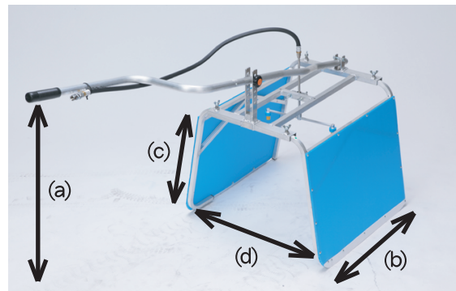





# 3.仕　様

| 製品名称及び型式 | 畝間除草器　　ガードマン　ＤＧ－９００ | |
|---|---|---|
| 本体寸法 | (a)ハンドル高さ　600～820mm | (b)サイドカバー長　600mm |
| | (c)サイドカバー高さ　450mm | (d)サイドカバー幅　600～1150mm |
| 質　　量 | 3.3kg（スーパー25人力用２頭口、接続ホースを含む） | |
| 吐　出　量 | スーパー25人力用２頭口　1.2ℓ/min (0.2MPa時) | |
| 付　属　品 | ・結束バンド　　・取扱説明書 | |
| 用　　途 | 畝間の除草 | |

※１吐出量は、当社の試験値であり、保証値ではありません。
　使用環境によりその値は変化します。
※２改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。




# 4.組立方法

## 4-1　サイドカバーの組付方法

（１）本体[1]に左右のサイドカバー[2,3]を挿し込んだ後、蝶ボルトスプリング付[1-10]にて、締め付けを行ってください。

※注1 サイドカバー[2,3]には、前と後があります。注意して取り付けを行ってください。
進行方向側に、サイドカバーパイプの丸み部分が向くように取り付けを行ってください。
(写真①-1)

※注2 左右のサイドカバー[2,3]を挿し込む前に、蝶ボルトスプリング付[1-10]を締め付けると、組み付かないことがあります。必ず、左右のサイドカバー[2,3]を挿し込んだことを確認した後、締め付け作業を行ってください。

（２）(d)サイドカバー幅は、調節を行うことにより最小600mmから最大1150mmまで広げることができます。畝間に合わせてご使用ください。

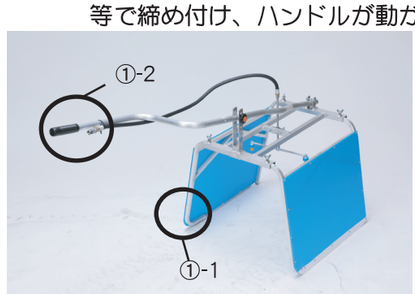
## 4-2　ハンドルの組付方法

（１）ハンドル先[4]とハンドル握り付[5]を連結させ、ハンドル先[4]をハンドル固定金具(後)[1-2]のボルトの下に差し込んでください。（写真②③）

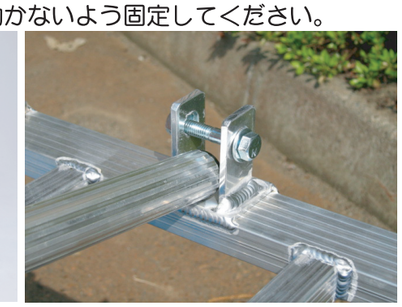
（２）ハンドル固定金具(前)[1-1]のプラボルト[1-6]を外し、ハンドル先[4]とハンドル握り付[5]の貫通穴を合わせ、使いやすい位置（高さ）でプラボルト[1-6]を締め付けてください。

※注　ハンドル握り付[5]は、上下左右の向きに設定できます。お好みの位置で固定してください。
（写真①-2：写真は左です）

（３）握りの位置及び、向きを確認した後、ハンドル固定金具(後)[1-2]の六角ボルト[1-8]をスパナ等で締め付け、ハンドルが動かないよう固定してください。




写真①



写真②

写真③